

# 穂見の里

北杜市立長坂中学校  
学校だより



<文責>

校長 板山俊彦

【令和6年12月13日】

「編笠山のプーマ」という言葉を耳にしたことはありますか。

先日、白藤ホールの北側の窓から、雪をまとった雄大なハケ岳の姿を目にしました。そのハケ岳の一番左側に見える「編笠山」。その中腹にドイツのスポーツブランドである「プーマ」のマークを見ることができました。このことに最初に気づいた人は誰なののでしょうか。天気の良い日、ぜひ「編笠山のプーマ」をご覧ください。

## 第3回 チャレンジ150山人会賞 受賞

12月10日（火）、甲府駅北口にある山日YBSホールにおいて、「第3回チャレンジ150山人会賞」の授賞式が行われ、本校の「長坂中学校 太鼓隊」が表彰されました。この賞の歴史は古く、1960年（昭和35年）にまでさかのぼります。山梨県内における若い世代の文化活動の向上や発展、地域文化の継承を後押ししようと「公益財団法人 山人会」が制定したものです。その後、山日YBSグループが創業150周年記念事業としてこの「山人会賞」を引き継ぎ今日に至っています。



長坂中学校太鼓隊は、30年以上に渡り長坂中学校の花形的存在として和太鼓の演奏活動を行ってきました。太鼓隊を取り巻く環境は、発足当時と比べて大きく変わっています。例えば、生徒数の減少や新しい学習指導要領実施に伴う教育課程の変更。部活動に関連する各種大会の開催時期の変更等も挙げられます。社会全体の変化にともない、以前と同様の活動、例えば新宿区にまで赴き演奏を披露する等を望むことは困難な状況です。そのような状況であっても太鼓隊の生徒は、本校の伝統を引く継ぐために、自分たちの活動に対して誇りをもって練習に取り組んでいます。そのような点が評価され、今回の受賞につながりました。

### チャレンジ150山人会賞 表彰式



今まで「長坂中学校太鼓隊」の活動を支えてきて下さった全ての皆様に心より感謝申し上げます。そして、本校教育活動に携わってくださっている、関係者と喜びを分かち合いたいと思います。本当にありがとうございました。

本校ではホームページを通して、学校の様子を随時お伝えしています。また、各種届文書もダウンロードできます。ぜひ、ご活用ください。

<https://hokutoed.main.jp/nagasakajhs/>



## 「校則の見直し」を行いました！

12月10日（火）に「令和6年度 第2回生徒総会」が行われました。本年度の生徒会活動を振り返ると共に、来年度以降の生徒会活動がより充実したものになるよう、その礎とするのが、この生徒総会の目的です。感染症拡大を予防するために、急遽オンラインによる対応となりましたが、円滑に議事運営を進めることができました。

議事案書の中に「②校則の見直し」があり、次のように記されていました。

「今年度、校則について見直すために生徒会本部と先生方で話し合いを重ねました。その話し合いの中で『今ある校則をどのように変えていくのか』『変えた場合の懸念点』などについて考えながら話し合いました。その結果、以下のような理由で…」

項目として以下の3点の見直しが行われました。

○下に着るシャツ                      ○頭髪                      ○上履き・下履き

変更内容の詳細は、お子様からお聞きください。

更に議案書には「校則は自分たちを縛るものではなく、学校生活を過ごしやすくしてくれるものです。他人事ではなく、自分事として捉え、校則を変えるだけで終わらず、守り、伝え、伝統にしていきましょう。」と記されていました。

「校則の見直し」という大きな実績を残した本年度の生徒会。「自分たちの学校生活を、より豊かで充実させる。」という生徒会活動の目的を実現してくれました。その思いを、来年度以降の生徒会もしっかりと引き継ぎ、そして立ち止まることなく進み続けてほしいです。



## 長坂中学校の教育に関するアンケートについて

12月6日付けで、学校よりこの件に関する依頼文書を配布いたしました。既に、多くのご家庭よりご回答いただき、感謝を申し上げます。

このアンケートに関しては記名式とさせていただいております。それは、お寄せいただいたご意見や質問に対して、校長が責任をもって対応したり、また説明させていただいたりするためです。ご意見やご質問をお寄せ下さった方とのやり取りを通して、改善方法を見出していこうと考えています。昨年度もご質問等に対しては、校長よりご家庭に電話をかけさせていただきました。ご家庭を始め、地域の方々に支援していただけるよう、今後も努めてまいります。

■ 9～11月の本校職員の勤務状況は、下の表の通りになりました。【対象教職員 19名】

超過勤務時間	<9月>	<10月>	<11月>
45 時間以上 60 時間未満	5人（1人）	5人（5人）	6人（3人）
60 時間以上 80 時間未満	4人（7人）	8人（5人）	4人（9人）
80 時間以上 100 時間未満	1人（3人）	0人（2人）	0人（0人）
100 時間以上	0人（1人）	0人（0人）	0人（0人）

※（ ）内の数字は令和5年度の状況